保証時報





P 01 信用保証協会ニュース

- ●「創業フェアひょうご2024&ビジネスサロン |を開催しました
- 武庫川女子大学で"起業家育成"のための講義を行いました
- 兵庫県立大学価値共創シンポジウム2024に出展しました
- 当協会のSDGsトピックス
- 景気動向調査の結果をお知らせします

P 05 金融機関インタビュー

P 07 ひらくトビラ つづくミライ

Cafe Coucou

P 06 キテ・ミテ・タベテ ひょうごイイトコ百選 P 09 保証状況



LINE、X、Instagramによる情報発信をしています!!

右のQRコードをお読みいただき、お友達登録やフォローをお願いします。









信用保証協会 NEWS CREDIT GUARANTEE CORPORATION

┃ 1 「創業フェアひょうご2024&ビジネスサロン」を開催しました

10月8日、アンカー神戸で「創業フェアひょうご2024&ビジネスサロン」を開催しました。

本イベントでは、創業予定の方や創業後概ね5年未満の方を対象とし、中小企業診断士を講師とした創業ミニセミナー、先輩創業者によるトークセッション、参加者同士の交流を行うビジネスサロン、専門家や支援機関への個別相談などを実施しました。

創業ミニセミナー

中小企業診断士 志水 功行さんから、創業期に注意 すべき点や、事業経営に必要な基本スキルなどについて、 説明をいただきました。

参加者の声 ―

- ●プロの視点からのお話だけでなく、ご自身の体験談もあり、大変参考になりました。
- ●先生の情熱的なお話に感銘を受けました。



トークセッション

先輩経営者である『(株) AKIND 岩野 翼さん』『(株) cadode 高井 萌さん』『(株) 笑顔の源カンパニー 藤本 和明さん』によるトークセッションを行い、実際の経験をもとにした創業時の苦労や、創業に役立つ情報などについて、お話しいただきました。





参加者の声 -

- ●皆さんのお話に感銘を受け、起業に向けて勇気が湧いてきました。
- ●失敗を恐れず、強い思いを持って事業拡大に取り組まれており、経営者として見習いたいと思いました。

動画配信

当協会の公式YouTubeチャンネルにおいて、トークセッションの様子を撮影した 動画を公開しております。

当日参加できなかった方やもう一度見たい方は、ぜひご覧ください。



ビジネスサロン

取引先獲得等を目的とした参加者同士のマッチング、トークセッション登壇者を含めた異業種交流会、参加者が自身の事業の商品・サービスを紹介するPR会を行いました。





参加者の声 -

- ●交流会では、先輩経営者の方々に質問させていただき、 丁寧にご回答いただきました。もっとお話がしたかった です。
- ●有益な情報・知識が得られました。

個別相談会

中小企業診断士、税理士等の専門家及び支援機関による個別の相談会を実施し、参加者に対して専門的なアドバイスを行いました。

相談内容 -

創業前にすべきこと、融資の際に必要なこと、補助金に関すること、事業拡大の方法、法人成りの手続きなど





たくさんのご来場ありがとうございました

創業準備相談窓口 のご案内 当協会では、「創業準備相談窓口」を「経営支援部 支援推進課」内に設置しています。 創業計画書策定や資金調達、外部専門家派遣など、創業をお考えの皆さまの課題解 決や資金調達に関する相談にお応えします。

相談をご希望の方は以下の電話番号またはEメールにてご相談ください。

tel 078-393-3912

e-mail sougyou-soudan@hosyokyokai-hyogo.or.jp

信用保証協会 NEWS CREDIT GUARANTEE CORPORATION

当協会では、武庫川女子大学と兵庫県が主催するリカレント (社会人の学び直し)教育講座「企画力を磨いて夢を叶える! 自分で始める小さな起業」に講師を派遣し、資金計画、収支 計画の作成等に関する講義を行っています。

今年度は、全11回のうち計4回(9月18日、27日、10月11日、 18日)講義を行いました。

10月11日、18日においては、8名の参加者が地元金融機関の担当者にビジネスプランを発表し、発表内容についてアドバイスを受けるとともに受講生同士で意見交換を行いました。

引き続き大学等と連携しながら出張講座を行うなど、創業に関する理解と関心を深める取組を進めていきます。





□ 3 兵庫県立大学価値共創 シンポジウム2024に出展しました

9月26日、兵庫県立大学「価値共創シンポジウム2024 〜連携から共創 へ 地域社会に新たなイノベーションを〜」が姫路商工会議所において開催されました。

当協会は、産学連携の一環として昨年に引き続き出展し、信用保証のしくみや各種保証制度の紹介を行いました。

当協会の SDGS トピックス

「2024年度 秋季クリーン作戦」に参加しました

10月17日、旧居留地連絡協議会が主催するクリーン作戦が行われ、当協会職員も清掃活動に参加しました。

6月13日の初夏クリーン作戦に引き続き、今年度 2回目の参加となりました。

今後も、このような活動を通じて、SDGs達成に 向けた取組を進めていきます。





本取組がSDGs達成に 繋がるゴール

SUSTAINABLE





↑ 景気動向調査の結果をお知らせします

~ 景況感は持ち直しつつある ~

令和6年9月の調査結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査要領

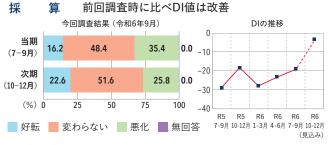
- ① 調 査 時 点:令和6年9月 ② 調 査 方 法:無記名、Web方式
- ③ 調 査 対 象:3,000事業者 ④ 有効回答数:407(回答率13.6%)

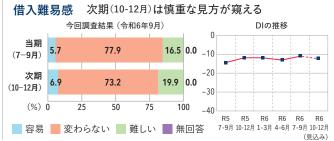
※ 本調査は四半期ごとに当協会の保証利用企業を対象に実施しています。

現在と今後の景況、借入難易感について





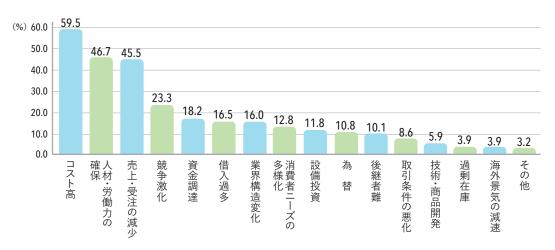




当期(7-9月)のDI値については、前期(4-6月)に比べ「生産・売上」「採算」「資金繰り」「借入難易感」全ての項目において改善しました。

次期(10-12月)のDI値については、当期(7-9月)のDI値に比べ「生産・売上」「採算」「資金繰り」の項目において改善し、「借入難易感」の項目において悪化する見込みとなっています。





経営上の課題については、「コスト高」「人材・労働力の確保」「売上・受注の減少」が群を抜いて上位となっており、次いで、「競争激化」「資金調達」「借入過多」の順となっています。

景気動向調査にご協力いただいた皆さまに厚くお礼申し上げます。今後も引き続き、ご協力いただきますようお願い申し上げます。ご回答いただいた結果を踏まえ、信用保証制度の適切な運営に取り組んでまいります。なお、調査内容の詳細につきましては、当協会のホームページにて公表しています。ホームページアドレス ▶ https://www.hosyokyokai-hyogo.or.jp



但馬銀行 豊岡東支店

〒668-0033

豊岡市中央町7番30号

3 0796-22-4166



但馬銀行 豊岡東支店 支店長 阪根 真央 様

当支店は、1956年に神戸銀行から営業譲渡を受け、豊岡の地で半世紀以上に亘り地域経済と共に歩んでまいりました。店舗は、地場産業である鞄の街を象徴する「カバンストリート」の一画に位置しています。この通りには、地域ブランド「豊岡鞄®」のアトリエショップと鞄職人養成スクールを運営する「Artisan(アルチザン)」を中心に、小売店・メーカー・メンテナンス・クリーニングなど、鞄に関わる様々な事業者が軒を連ねています。皆さまがお持ちのビジネスバッグも、もしかしたらこの街で生まれたものかもしれません。

貴店のモットーを教えてください。

当行は「最も信頼できる身近なパートナーとして、お客さまに価値あるサービスを提供することにより、地域の豊かな暮らしと持続可能な発展に貢献する」ということを果たすべきミッションとしております。そして、当店のモットーは、"寄り添う金融"。お客さまに寄り添うことで、本音で悩みや困りごとを打ち明けていただける関係性の構築を目指しています。本質的な課題やニーズが把握できれば、より有効なソリューション提案、価値あるサービスの提供に繋がると考えます。

<mark>貴店</mark>の強みを教えてください。

豊岡市内の支店の中で最も長い歴史により築いてきたお客さまとの強い信頼関係です。この信頼関係があるからこそ、踏み込んでより深い対話に基づく効果的なご提案に繋がるものと認識しております。また、フットワークを活かした迅速な対応、効率的な営業も私たちの強み。事業者さま・個人世帯問わず幅広くコミュニケーションを重ね、なんでも相談できる、親しみのある店舗づくりを心掛けています。

保証付き融資を推進する際に、 活用している商品を教えてください。

事業者さまからヒアリングしたニーズや課題、事業のライフステージに適した商品を提案しています。例えば、事業発展を目指す方には「リードα」、柔軟な資金繰り支援には「ぜんしん」、突発的なビジネスチャンスには「飛躍」「ひやくライト」など。保証協会の豊富な商品ラインナップから選択し、迅速かつタイムリーな資金対応を行うようにしています。また、経営者さまの課題の一つである事業承継を見据えて、経営者保証を不要とする取扱いも積極的に検討しています。

<mark>今後</mark>の展開について教えてください。

お客さまの経営課題は、販路拡大、業務効率化、人材確保、事業承継など様々で、銀行に求められる役割も多様化しています。顧客リレーションシップの更なる強化はもちろんのこと、必要に応じて外部機関とも積極的な連携を行い、質の高い総合金融サービスの提供に努めていきたいと考えております。また当行の店舗ネットワークを活用し、各地域資源の情報を橋渡しすることで、地域経済の活性化にも貢献出来ればと考えております。

キテ・ミテ・タベテ ひょうご イイトロ百選 水分れ公園

「水分れ」とは、この場所に降った雨が北と南の二手に分か れて流れて行く場所を指し「中央分水界」ともいいます。同 公園に降った雨は、一方は由良川を経て日本海へ向かい、 もう一方は加古川を経て瀬戸内に注いでいます。そのため 園内には「日本海へ70 km | 「瀬戸内海へ70 km | の標識が立 てられています。また、同公園は、標高95mという本州一低い 「谷中中央分水界」にあり、標高100mに満たない地点にあ ることは極めて珍しいことでも知られています。園内には 森林浴コースや子ども広場をはじめ、地形の仕組みなどを 紹介した「水分れフィールドミュージアム」などもあります。

一般社団法人 丹波市観光協会

- 〒669-4141 丹波市春日町黒井1597
- **3** 0795-88-5810
- https://www.tambacity-kankou.jp/

詳しくは







丹波市立植野記念美術館

中国美術、現代美術、パプアニュー ギニア民俗美術品など約1,500点 を収蔵。常設展はもちろん、ユ ニークな企画展も随時開催してい



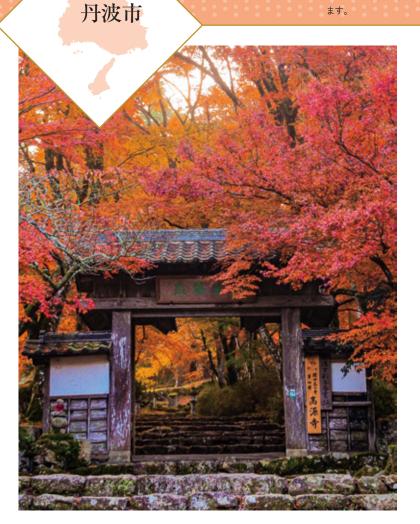
丹波大納言小豆ぜんざいフェア

11月1日に始まる、丹波の農産物 を代表する「丹波大納言小豆」を 使って、同地の参加店が腕を振 るったぜんざいが味わえるフェア



西山酒造場

1849年(嘉永2年)創業の酒蔵で、 3つの建造物が国の登録有形文 化財として登録されています。新 たに発酵食品や宿泊なども楽し める「鼓傳」がオープンしました。





高源寺

1325年(鎌倉時代)に、遠谿祖雄禅師によって開創された臨済宗 中峰派の本山で、丹波屈指の名刹として知られています。境内 には惣門、山門、仏殿、方丈、鐘楼、多宝塔などの伽藍があります。 お釈迦様と十六羅漢をお祀りしている山門の2階の天井には、 弘巌玄猊禅師の筆による天女や経典の画が描かれています。 何よりも同寺の名を全国的に知らしめているのは、遠谿祖雄禅師 が中国から持ち帰った「天目楓」をはじめとする約200本の 楓です。秋が深まるほどに見事に紅葉し、訪れる人の心を捉えて 放しません。

- ♀ 〒669-3821 丹波市青垣町桧倉514
- **3** 0795-87-5081
- http://www.kougenji-tanba.or.jp/

詳しくは こちらから



ッラく トビブ つづく ミライ

超えて行く企業の挑戦

「美味しい!」「カッコ良い!」から 始まる環境保全活動に取り組む 若き経営者

起業の経緯について

竹野浜は、高い透明度で兵庫県屈指の海水浴場として知られている。2024年4月、美しい竹野浜に見せられてカフェを開いた人がいる。中田樹氏がその人だ。カフェの窓辺に立ち、中田氏は言う。「僕、カフェを開きたくて豊岡にいるのではありません。やりたいことをするための拠点がカフェということなんです」。

中田氏が語る「やりたいこと」とは?この質問に、中田氏は「農業など一次産業に焦点を当てる。ゴミ削減など社会貢献活動を広げる。これらの活動に取り組んで、ビジネスとして成立させる。これがやりたいことです」と答えてくれた。

中田氏が「やりたいこと」にたどりついたのは、フランス語を学んでいた大学時代の4年間、留学や旅行で何度も訪れたフランスでの体験がきっかけだ。

「フランスでは、食品を無駄にしないように量り売りが浸透していて、皆が目先の手軽さや便利さに流されずに環境保全を第一に考える姿勢に感動しました。また、どんなことでも不満や疑問があれば、自ら解決するために行動する力強さもあり、すごいなと思いました」。

Cafe Coucou

代表中田 樹氏

coucon

〒669-6201

豊岡市竹野町竹野50-3

3 090-2012-4796



充実した4年間を終えた中田氏は、世界各国で展開しているファストファッションメーカーに就職。配属はフランスのショップだった。ところがそこで「大量生産と大量廃棄を繰り返している」と疑問を感じた。中田氏は、迷うことなく職を辞してフランスの大学院に進み、農業政策や食品ロスの研究に取り組むことを決意した。

「大学院生時代はコロナ禍のまっただ中で、研究に欠かせないフィールドワークが中止になりました。せっかく時間があるのだからと考えて、日本の環境問題や食品ロスをテーマに調べてみました。そこで出会ったのが日本の小規模農業でした」。

大学院を修了した中田氏は、日本の大手企業のアグリ テック部門に就職をすることになった。

「就職が決まったことを、豊岡で農業を営む祖父母に報告をしたら、『土を触ったことのないお前が、何をするんや?』と言われました。あ、その通りやなと。早速、内定を辞退して豊岡に移住して、地域おこし協力隊に入りました」。

アパレルメーカーを辞したときはもちろん今回も、気づきと同時に行動する。この力は、フランスで培った「不満や疑問があれば自ら行動する」という姿勢が活きていることは間違いない。豊岡市内の廃墟を、協力隊員として仲間と一緒に、飲食スペースやイベントスペースにリノベーションをするなど活動した。成果は感じられた。だが「まだ何かできる」という確信があった。そんなとき、目に飛び込んできたのが竹野浜の美しい風景だった。

「こんな綺麗な浜辺で、皆で集って環境のことを考えて活動し続けられたら良いなあ」。

ふと考えが浮かんだ。「そうだカフェを開こう」。早々に浜辺の物件を購入。貯金は尽きた。だが、進むしかない。加西市で、カフェを営む知人に協力を要請し、カフェで取り扱う商品の開発に取り組んだ。

事業内容と今後の展望について

「フランスに滞在していたとき、グラノーラに出会いました。 穀物やドライフルーツなど好きな素材を、量り売りで必要な

信用保証協会を利用して開業資金を確保しました

海辺に建つこの物件を見て一目惚れしたため、迷うことなく購入したところ、貯金がゼロになりました。そんなとき、金融機関から信用保証協会のことを教えていただきました。2024年1月、兵庫県融資制度「新規開業貸付」を利用して、内装、外装はもちろん冷蔵庫などの設備も購入しました。信用保証協会のお陰で夢が叶ったと感じています。



だけ購入するんです。この体験からグラノーラをバーにして 提供したいと考えました。抹茶、キャラメル、アールグレイなど 6種類のグラノーラを開発して、シロップで固めて焼成して完 成させました。今は、カボチャの種など一部の食材のみ地元 産です。将来は、豊岡の耕作放棄地を購入して、主原料とな るオーツ麦を栽培したいと思っています。そして、すべての素 材を地元産のものでグラノーラバーを作りたい。さらに、フラ ンスの街で見たように、店内でグラノーラの量り売りも実施し たいと考えています。。

グラノーラバーの卸売りにも取り組んでいる。卸先は、竹野浜の観光ホテルや城崎温泉の宿だ。豊岡市の地元の人たちにも知ってもらいたいという思いで、地元のスーパーマーケットやコンビニエンスストアへの営業にも取り組んでいる。

竹野浜の水平線を眺めながら中田氏は言う。

「休耕地でグラノーラの素材となるオーツ麦を栽培したり、グラノーラバーのメーカーになって雇用を生み出すことが最大の目的です。地元の人たちは『竹野が賑わうのは夏だけ』と思い込んでいるようです。僕は、違うよと言いたい。豊岡を、環境や未来のことを考える若い人が移住するところにしたい。綺麗な竹野浜を眺めながら社会に貢献する生き方って、カッコ良いし、魅力的だと思うんです。また、いろんな層の人に興味を持ってもらうために、Tシャツなど、アパレルも手がけています。もちろん大量生産、大量廃棄ではないですよ」。

「美味しい!」「カッコ良い!」から始まる社会貢献があって も良い。多様化とはそういうことなのかもしれない。





保証状況

月

(単位:件、百万円、%)

	当 月 中			当 期 中				
	件数	前年比	金額	前年比	件数	前年比	金額	前年比
保 証 申 込	1,963	79.5	33,243	72.6	13,054	96.3	236,497	95.2
保 証 承 諾	1,867	77.9	31,153	69.5	12,446	96.4	220,952	94.8
保証債務残高	<u> </u>		_		124,405	97.5	1,694,288	95.7
代位弁済(元利)	207	155.6	1,982	118.0	1,131	120.3	12,148	111.7
実際回収(元損)		_	464	83.6	_	_	3,053	89.0

保証承諾

9月の保証承諾は1,867件(前年同月比22.1%減)、31,153百万円(同30.5%減)となり、前年同月と比べ、件数で531件、金額で13,691百万円下回った。

また、保証申込は1,963件(同20.5%減)、33,243百万円(同27.4%減)となり、前年同月と比べ、 件数、金額ともに下回った。



資 金 使 途 別

3月

4月

5月

9月の保証承諾のうち、運転資金は29,445百万円(前年同月比31.8%減)となり、前年同月と比べ下回り、 設備資金は725百万円(同13.5%増)となり、前年同月と比べ上回った。

7月

8月

9月

6月

業 種 別

9月の業種別保証承諾の状況は、小売業4,304百万円(前年同月比14.6%減)、建設業9,399百万円(同27.3%減)、サービス業4,762百万円(同29.3%減)、飲食店747百万円(同29.7%減)、不動産業1,511百万円(同33.6%減)、卸売業4,829百万円(同37.0%減)、製造業3,967百万円(同37.6%減)、運送・倉庫業1,418百万円(同45.0%減)等で前年同月を下回った。

金融機関群別

9月の金融機関群別保証承諾の状況は、第二地方銀行5,350百万円(前年同月比3.3%減)、都市銀行640百万円(同11.7%減)、信用組合3,060百万円(同27.0%減)、信用金庫20,022百万円(同35.7%減)、地方銀行2,039百万円(同37.6%減)等で前年同月を下回った。

② 保証債務残高

9月末の保証債務残高は、124,405件(前年同月比2.5%減)、1,694,288百万円(同4.3%減)となり、 前年同月と比べ、件数、金額ともに下回った。



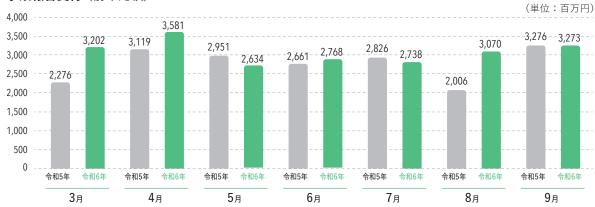


③ 事故報告

9月の事故報告受付は、278件(前年同月比8.6%減)、3,273百万円(同0.1%減)となり、前年同月と比べ、件数は26件減少し、金額は3百万円の減少となった。

事故報告残高については、9月末で1,166件(同6.6%増)、13,125百万円(同15.1%増)となり、 前年同月と比べ、件数、金額ともに上回った。

事故報告受付(前年比較)



(前年) (元利) 9月の代位弁済は、207件(前年) 比べ、件数は74件増加し、金額は30 とれる。

9月の代位弁済は、207件(前年同月比55.6%増)、1,982百万円(同18.0%増)となり、前年同月と 比べ、件数は74件増加し、金額は302百万円の増加となった。



信用保証をご利用できる方

以下①~④のいずれにも該当している事業者の方が信用保証をご利用できます。

- ①資本金または従業員数のいずれかが、右表の企業基準に該当していること。 特定非営利活動法人(NPO法人)の場合は、従業員数(製造業等:300人以下、卸売業・サー ビス業:100人以下、小売業・飲食業:50人以下)が該当していること。
- ②個人の場合は、兵庫県内に住居、事務所または営業所を有し、事業を営んでいること。 法人の場合は、兵庫県内に本店または事業所を有し、事業を営んでいること。
- ③許認可等を必要とする事業の場合は、当該事業に係る許認可等を申込人名義で 受けていること。
- ④事業上必要とする運転資金または設備資金であること。

業種・営業形態などにより、ご利用いただけない場合もございます。 詳しくは、当協会窓口までお問い合わせください。

兵庫県信用保証協会のネットワーク

本 所・神戸事務所

〒651-0195 神戸市中央区浪花町62-1

所: TEL 078-393-3900(代表)

神戸事務所: TEL 078-393-3909 [担当地域]神戸市



阪神事務所

〒660-0881 尼崎市昭和通3-96 尼崎商工会議所会館3F TFI 06-6411-4133(代表)

[担当地域]尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市、 宝塚市、川西市、三田市、川辺郡



姫路事務所

〒670-0965 姫路市東延末3-27-2 TEL 079-289-3611

[担当地域] 姫路市、相生市、赤穂市、宍粟市、 たつの市、神崎郡、揖保郡、 赤穂郡、佐用郡



但馬支所

西脇支所

TEL 0795-22-6775

〒677-0015 西脇市西脇885-27

〒668-0024 豊岡市寿町8-7 TEL 0796-22-5171

[担当地域] 豊岡市、養父市、朝来市、美方郡



加古川支所

淡路支所

TEL 0799-22-4493

〒656-0025 洲本市本町3-1-8

[担当地域] 洲本市、南あわじ市、淡路市

〒675-0064 加古川市加古川町溝之口788 TEL 079-424-1105

[担当地域]明石市、加古川市、高砂市、加古郡

グラウンド



西脇支所 歩道橋 みなと 三井住友 銀行 ● 銀行 兵庫県信用組合●

[担当地域] 西脇市、三木市、小野市、加西市、

至 姫路	川駅 ———	みな			至 神戸
N I	ヤマト ヤシキ	みなと銀行●	郵便局	但陽信用金庫	_
	<u>⊅u</u> 7	古川支河	F	●加古川 プラザホテル	ıı.
三井住友 銀行●	播州信用金庫	姫路信用	金庫	₹加古川総合庁舎	1
			→ [国道 2 号	

業種 資本金 従業員数 製造業等 ※1 3億円以下 300人以下 ゴム製品製造業 ※2 3億円以下 900人以下 卸売業 1億円以下 100人以下 小売業・飲食業 5,000万円以下 50人以下 サービス業 5,000万円以下 100人以下 ソフトウェア業 300人以下 3億円以下 情報処理サービス業 旅館業 5,000万円以下 200人以下 医療法人等 300人以下

- ※1 建設業、運送業、不動産業、旅行業を含みます。
- 自動車または航空機用タイヤ及びチューブ製造業並びに工業用ベルト製 告業を除きます。

国家戦略特区において商工業とともに農業を営む方も信用保証をご利用 いただけます。

お客様総合相談室

所 寺 室 퇕 TFI 078-393-3905

本所・事務所・支所のお客様総合相談窓口

本 所 経営支援部	岩永副部長	TEL 078-393-3920
加三本改訂	大禮副所長(保証相談一課、二課、三課)	TEL 078-393-3909
神戸事務所	佐藤副所長 (調整相談一課、二課)	TEL 078-393-3915
阪神事務所	戸田副所長	TEL 06-6411-4133
姫路事務所	福井副所長	TEL 079-289-3611
但馬支所	岩崎次長	TEL 0796-22-5171
淡路支所	岩川次長	TEL 0799-22-4493
西脇支所	按田次長	TEL 0795-22-6775
加古川支所	松田副所長	TEL 079-424-1105

代位弁済後のご返済等に関する お客様総合相談窓口

部 米谷副部長 TEL 078-393-3914

(上記担当者が不在の場合は、代理の者が対応させていただきます)

● 事業承継をお考えの皆さまへ

事業承継相談窓口

23 078-393-3962

(経営支援部 支援推進課内)

● 女性企業家の皆さまへ

女性企業家相談窓口

23 078-393-3910

(経営支援部 支援推進課内)

● これから事業を開始する皆さまへ

創業準備相談窓口

23 078-393-3912 (経営支援部 支援推進課内)

● 事業経営全般に関する相談について

経営サポート相談窓口

25 078-393-3969

(経営支援部 支援推進課内)

保証時報の送付について

ご希望の方に保証時報を毎月送付いたします(送料は 当協会が負担)。ご希望の方は総務企画部企画調整課 (27 078-393-3922)までお申し出ください。

当協会はサンテレビの情報番組「あんてなサン」の番 組スポンサーをしています



あんてなサン(サンテレビ) 毎週日曜日/22時~22時30分放送

暴力団等の反社会的勢力とは取引いたしません。 第三者が介在・介入する申込はお断りします。

丹波篠山市、丹波市、加東市、多可郡

JA 🗨